

第55回定時総会議案書

2018年6月12日（火）

ホテルキャッスルプラザ

公益社団法人 日本包装技術協会 中部支部

第1号議案その1

平成29年度 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 事業報告

第1 諸 会 議

- 1) 第54回役員会
開催日時：平成29年5月25日（木）11：30～13：30
開催場所：名古屋マリオットアソシアホテル 51階「マーキュリー」
- 2) 第54回定時総会
開催日時：平成29年6月6日（火）14：00～14：45
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」
- 3) 第1回運営委員会
開催日時：平成29年9月15日（金）17：00～19：00
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 1階「ローズガーデン」
- 4) 第53期包装管理士講座講師打合せ会
開催日時：平成30年2月9日（金）17：00～19：00
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 1階「ローズガーデン」
- 5) 第2回運営委員会
開催日時：平成30年3月16日（金）17：00～19：00
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 4階「皐月の間」

第2 事 業

1. 研究会活動

1) 研究例会

(1) 包装資材研究例会（参加者66名）

～3Dプリンターの包装への適用事例と美粧パルプモールドについて～

開催日時：平成29年6月28日（水）13：15～16：00

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

【コーディネーター】

ホーユー(株) 品質保証部品質保証二課 課長（包装管理士） 杉本 博貴 氏
浅野段ボール(株) 常務取締役名古屋事業所長（包装管理士） 吉田 将之 氏

① 「3Dプリンターの基礎と応用、包装への適用事例と今後の可能性」

(株)スリーディー・システムズ・ジャパン 3Dプリンター事業本部

営業部マネージャー 春日 寿利 氏

② 「美粧パルプモールドについて」

ダイナパック(株) 開発本部製品開発部製品開発グループ

野本 早紀 氏

(2) 輸送包装研究例会（参加者80名）

～「モーダルシフト展開と動向」(JR貨物の輸送環境解析)と

「段ボール箱の変形対策と圧縮試験の推定方法」～

開催日時：平成29年7月21日（金）13：15～16：30

開催場所：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）11階1103会議室

【コーディネーター】

トヨタ自動車(株) サービス・物流部国内物流管理室 グループマネージャー 島田 亨海 氏

中津川包装工業(株) 販売推進部

部長（包装管理士） 大山 孝一 氏

① 「モーダルシフト展開と動向 ～JR貨物の輸送環境解析～」

日本貨物鉄道(株) 営業部国際営業グループ 倉庫・商社グループ

コーディネーター 成田 昌哉 氏
主任技師 秋山 幸章 氏

(株)日立物流 営業統括本部のびシステム部

② 「段ボール箱の変形対策と圧縮試験の推定方法」

レンゴー(株) 包装技術部包装評価センター

部長代理 東山 哲 氏

(3)生活者包装研究例会 (参加者41名)

～「ハラル認証基準の最新動向と包装資材の現状」と

「包装製品内部の不快臭を改善できる新機能性包材」～

開催日時：平成29年9月21日(木) 14:00～16:30

開催場所：愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 11階1103会議室

【コーディネーター】

リスパック(株) 技術開発本部素材開発部

主席 伊藤 秀樹 氏

東海漬物(株) 漬物機能研究所商品開発グループ

主事(包装専士) 岩田 峰司 氏

① 「ハラル認証基準の最新動向と包装資材の現状」

(株)フードテクニカル・ラボ 代表取締役(技術士)

(NPO 法人日本ハラル協会 理事 技術監査員) 伊藤 健 氏

② 「包装製品内部の不快臭を改善できる新機能性包材」

大日本印刷(株) 包装事業部技術開発本部基礎開発部(包装管理士) 竹内 直也 氏

(4)包装技術研究例会 (参加者47名)

～「青果物の品質保持に関わる包装技術と輸送環境計測」と

「光照射(蛍光灯およびLED)が透明容器詰め食品の品質に及ぼす影響」～

開催日時：平成29年10月18日(水) 13:15～16:30

開催場所：愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 11階1103会議室

【コーディネーター】

(株)アイセロ 技術開発本部

執行役員本部長(包装管理士) 若杉 直樹 氏

ダイナパック(株) 開発本部

部長代理(包装管理士) 澤田 幸美 氏

① 「青果物の品質保持に関わる包装技術と輸送環境計測」

国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構

食品研究部門食品加工流通研究領域 食品流通システムユニット

主任研究員(包装技術担当) 北澤 裕明 氏

② 「光照射(蛍光灯およびLED)が透明容器詰め食品に及ぼす影響」

東洋食品工業短期大学

教授 後藤 隆子 氏

(5)包装技術講習会 (参加者62名)

～「航空輸送と船舶輸送の輸送環境計測の実例」および

「RFIDの特徴を活かした金属梱包容器の管理と応用」～

開催日時：平成29年11月28日(火)

開催場所：愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 11階1103会議室

【コーディネーター】

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター

環境材料室長 石川 敬一 氏

名港海運(株) 営業二部

取締役部長 山口 淳 氏

① 「航空輸送と船舶輸送の輸送環境計測の実例報告

～航空輸送と船舶輸送の輸送環境からその留意点を考える～

一般社団法人日本海事検定協会 執行役員兼横浜第一事業所長 斎藤 威志 氏

② 「RFIDの特徴を活かした金属梱包容器の管理と応用

～国際物流上での金属梱包容器のRFID化実証実験の成果紹介～

(株)デンソーエスアイ 新事業推進部

部長 新海 直樹 氏

2) 講演会

第54回 定時総会 記念講演会 (参加者74名)

開催日時：平成29年6月6日(火) 15:00～16:00

開催場所：ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」

【演題】「ドローンの技術、規制、利活用の最新情報」

(株)自律制御システム研究所

代表取締役 CEO 野波 健蔵 氏

3) 見学会 (参加者36名)

開催日時：平成29年10月4日(水) 8:40～17:30

【見学先】

① 味の素(株) 東海事業所(三重県四日市市大字日永1730)

② 井村屋(株) 点心・デリ工場(三重県津市高茶屋7-1-1)

4) 第57回包装技術研究大会中部大会 (参加者128名)

開催日時：平成30年2月22日(木) 10:00～16:30

開催場所：愛知県産業労働センター(ウインクあいち) 1103会議室

【コーディネーター】

笹徳印刷(株) 企画制作本部

グループマネージャー(包装管理士)

北原 圭介 氏

見田工作(株) 物流グループ担当

取締役 井上 知木 氏

ヤマハ発動機(株) 物流・安全貿易部物流技術・梱包グループ

グループリーダー(包装管理士)

深村 英明 氏

YKK AP(株) 生産本部品質管理室

チームリーダー(包装管理士)

戸倉 浩二 氏

【講演内容】

① 「小型精密ロボットのCS³(シーエスキュービック)包装の開発」

東海紙器(株) 包装技術部

(包装管理士)

川瀬 隆明 氏

② 「刺繍ミシンの樹脂箱化による荷姿改善」

(株)チューゲン 第2営業部営業2課

(包装管理士)

鈴木 御晃 氏

③ 「CKD部品の新規内装箱設計による低コスト省スペースへの改善」

ヤマハ発動機(株) 物流・安全貿易部物流技術・梱包グループ

(包装管理士)

吉田 紘 氏

④ 「小ロット・多品種対応の軟包装材料向けデジタル印刷FUJIMO[®]の開発」

富士特殊紙業(株) 技術開発本部技術開発部

主任(包装管理士)

水谷 礼士 氏

⑤ 「マグネットクラッチ個装箱における落下衝撃・耐久性向上の包装改善」

刈谷紙器(株) 営業部開発課

(包装管理士)

神谷 貴史 氏

⑥ 「輸送包装の総コストから考える包装設計の改善」

セイコーエプソン(株) プリントングリデュソリューションズ 事業部P企画設計部

(包装管理士)

大橋 博志 氏

⑦ 「収縮フィルムの異種積層開発事例」

グンゼ(株) プラスチックカンパニー技術部技術開発課

グループリーダー

野崎 孝典 氏

⑧ 「輸出用自動車エンジンの集合包装仕様改善」

スズキ(株) 生産物流部物流課

石川 昌平 氏

- ⑨ 「JISZ 0201 及び JISZ 0202 の改正に伴う経緯と
最近の ISO 規格開発活動の紹介」
JIS 原案作成委員会委員・ISO/TC122 国内対策委員会事務局 金子 武弘 氏

- 5) 第31回包装研究懇話会（参加者21名）
開催日時：平成30年3月2日（金）14：30～16：30
【見学先】あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 物流試験室
【テーマ】「最新マルチカッティングマシンの実例紹介と体験研修」

2. 研修活動

- 1) 第27回包装設計の基礎講座（受講者42名）
開催日程：平成29年5月11、12日（木、金）
開催場所：愛知県技術開発交流センター 交流会議室
- 【第1日目】
- 〈包装の役割と包装設計の考え方〉
- 包装の社会的役割／適性包装に向けての京セラの包装設計の考え方
京セラ コムモトリユーシヨウズ（株） プリンター-2 統轄技術部第41 技術部
主事（包装管理士） 船木 敬一 氏
- 〈段ボール箱の基礎と応用〉
- 段ボールの構造と原紙種類／段ボール箱の規格と製造工程／箱の圧縮強さの評価
ダイナパック（株） 開発本部製品開発部 部長代理（包装管理士） 澤田 幸美 氏
- 〈段ボール箱の設計〉
- 段ボール箱の設計手順／段ボール箱の設計要因と劣化要因／箱圧縮強さの算出法
ダイナパック（株） 開発本部製品開発部 部長代理（包装管理士） 澤田 幸美 氏
- 〈段ボール箱の製作〉
- 段ボール箱の製作
ダイナパック（株） 開発本部製品開発部 部長代理（包装管理士） 澤田 幸美 氏
- 〈機能性プラスチック包装材料〉
- 機能性プラスチック包装材料の種類と使用の実例／包装材料を取り巻く世界の法規制
（株）アイセロ マーケティング 本部第2ビジ 新ユニット プラダクトマネージャー 工藤 洋平 氏
- 【第2日目】
- 〈緩衝包装設計〉
- 緩衝包装の目的／緩衝材の種類／緩衝性能と緩衝設計技法
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室
主任研究員 佐藤 幹彦 氏
- 〈包装試験の目的と試験法〉
- 包装試験、包装材料試験の目的と試験法および評価法
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室 技師 飯田 恭平 氏
- 〈包装試験施設の見学〉
- 包装試験関連施設（衝撃・落下・振動試験、包装材料試験、箱圧縮試験など）の見学
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室
主任研究員 林 直宏 氏 他
- 〈トータルコスト削減に向けた集合包装〉
- トータルコスト削減に向けた集合包装
コニカミノルタ（株） 情報機器事業部カスターマーサポート統括部部品サービス部
係長（包装管理士） 松井 靖人 氏

〈包装改善とDTP スイクス〉

- DTP スイクスの中での包装の役割／陸海空の輸送形態の特性とそれに適応した包装改善
ヤマハ発動機(株) 生産戦略統括部物流・安全貿易部物流技術梱包グループ

グループリーダー - (包装管理士) 深村 英明 氏

2) 第52期包装管理士講座

(受講者72名／輸送包装コース：44名、生活者包装コース：28名)

- オリエンテーション
開催日程：平成29年6月7日(水)～9日(金)
開催場所：ロワジールホテル豊橋
- 材料教科(輸送包装-生活者包装/共通教科)
開催日程：平成29年6月21日(水)～23日(金)
開催場所：愛知県産業労働センター
- 生活者包装コース
開催日程：平成29年7月4日(火)～7月7日(金)
開催場所：愛知県産業労働センター
- 輸送包装コース
開催日程：平成29年7月11日(火)～7月13日(木)
開催場所：愛知県産業労働センター
開催日程：平成29年7月14日(金)
開催場所：愛知県技術開発交流センター
- ケーススタディー/面接試験
開催日程：平成29年9月6日(水)～8日(金)
開催場所：ロワジールホテル豊橋
- 第52期包装管理士合格証書授与式(参加者55名)・交流会(参加者67名)
開催日時：平成29年10月27日(金) 17:00～19:30
開催場所：メルパルクNAGOYA 3階「ダリアの間」・「シリウスの間」

3. 会員交流活動

- 1) 第54回定時総会 会員交流会 (参加者74名)
開催日時：平成29年6月6日(火) 16:00～17:00
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 3階「孔雀の間」
- 2) 2018年中部包装界新年賀詞交歓会 (参加者157名)
開催日時：平成30年1月16日(火) 15:00～17:00
開催場所：ホテルキャッスルプラザ 4階「鳳凰の間」
内 容：お年玉抽選会「花咲じいさん、ここ掘れワンワン！」

4. その他関連事業

- 1) 第55回全日本包装技術研究大会 名古屋大会
開催日程：平成29年11月16日(木)～17日(金)
開催場所：名古屋国際会議場
内 容：76テーマ (参加者451名)

第3組 織

会員動勢（平成29年4月1日～平成30年3月31日）は、次のとおりである。

1. 法人会員

平成29年度期首	平成29年度		
1017社	入会数 35社	退会数 43社	現在数 1009社

2. 個人会員

平成29年度期首	平成29年度		
160名	入会数 24名	退会数 20名	現在数 164名

3. 特別会員

平成29年度期首	平成29年度		
19名	入会数 0名	退会数 0名	現在数 19名

<会員登録動勢一覽>

	平成29年 4月1日	本年度		平成29年度 合計	
		入会	退会		
会員総数	1196	59	63	1192	
法人 (口数)	1017社 (1044)	35社 (35)	43社 (43)	1009社 (1036)	
個人	160名	24名	20名	164名	
特別会員	19名	0名	0名	19名	
登録員数	法人	1017社 2739名	35社 85名	43社 96名	1009社 2728名
	個人	160名	24名	20名	164名
	合計	2899名	109名	116名	2892名
関東支部	法人	1614名	43名	77名	1580名
	個人	84名	10名	8名	86名
関西支部	法人	573名	24名	13名	584名
	個人	30名	9名	5名	34名
中部支部	法人	380名	11名	4名	387名
	個人	23名	2名	3名	22名
西日本支部	法人	87名	4名	2名	89名
	個人	7名	2名	1名	8名
北海道支部	法人	47名	0名	0名	47名
	個人	2名	0名	0名	2名
東北支部	法人	38名	3名	0名	41名
	個人	14名	1名	3名	12名

第1号議案その2

平成29年度 中部支部事業別実施状況報告

平成29年4月1日～平成30年3月31日

※支部直接経費のみ抜粋

〈収入の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	予算(A)	実施(B)	差異(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	1,400,000	1,500,000	▲ 100,000
	研究例会	16,200	27,000	▲ 10,800
	包装技術研究大会 中部大会	10,800	10,800	0
	包装研究懇話会	0	0	0
	(全日本包装技術研究大会)			0
交流事業	見学会	105,000	112,000	▲ 7,000
行事	新年会	10,000	20,000	▲ 10,000
受取利息	受取利息	500	33	467
合計		1,542,500	1,669,833	▲ 127,333

〈支出の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	予算(A)	実施(B)	差異(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	600,000	490,260	109,740
	研究例会	1,000,000	1,152,697	▲ 152,697
	包装技術研究大会 中部大会	300,000	271,987	28,013
	包装研究懇話会	70,000	55,272	14,728
	(全日本包装技術研究大会)			0
交流事業	見学会	240,000	235,786	4,214
行事	新年会	1,600,000	1,498,531	101,469
合計		3,810,000	3,704,533	105,467

* 上記研修事業内に「包装管理士講座」「全日本包装技術研究大会」は本部事業に付き含まれておりません。

* 上記収支は6月19日開催の本部総会資料の一部抜粋です。従って支部収支を示したものではありません。

* 上記科目を含めた年会費・運営費等間接配賦は本部で一括管理しております。

第2号議案その1

平成30年度 公益社団法人日本包装技術協会 中部支部 事業計画 (案)

第1 諸会議

- | | | |
|----------------------------|---------------|-----------------|
| 1) 第55回 役員会 | 5月24日(木) | 名古屋マリオットアソシアホテル |
| 2) 第55回 定時総会 | 6月12日(火) | ホテルキャッスルプラザ |
| 3) 第1回 運営委員会 | 9月14日(金) | ホテルキャッスルプラザ |
| 第2回 運営委員会 (未定) | 2019年3月 | ホテルキャッスルプラザ |
| 4) 2018 研究例会・生活者包装作業部会 | 4月10日(火) | 中部支部事務局 |
| 2018 研究例会・輸送包装作業部会 | 4月13日(金) | ホテルキャッスルプラザ |
| 2019 研究例会作業部会 (生活者包装・輸送包装) | 2019年2月20日(水) | |

第2 事業

1) 研究会活動

(1) 研究例会

- | | | |
|-----------------------------|-----------|-------------|
| ①包装資材研究例会 | 6月27日(水) | 愛知県産業労働センター |
| ②輸送包装研究例会 | 7月18日(水) | 愛知県産業労働センター |
| ③生活者包装研究例会 | 9月19日(水) | 愛知県産業労働センター |
| ④包装技術研究例会 | 10月17日(水) | 愛知県産業労働センター |
| ⑤包装技術講習会 | 11月14日(水) | 愛知県産業労働センター |
| ⑥2018 日本パッケージングコンテスト入賞作品発表会 | 12月4日(火) | 愛知県産業労働センター |

(2) 定時総会記念講演会

6月12日(火) ホテルキャッスルプラザ

(3) 見学会

10月23日(火) トヨタ自動車(株)上郷部品センター、ヤマト運輸(株)中部ゲートウェイ

(4) 第58回包装技術研究大会中部大会

2019年2月20日(水) 愛知県産業労働センター

(5) 第32回包装研究懇話会

2019年3月(予定) (株)デンソーロジテム 西尾物流センター

2) 研修活動

- | | | |
|----------------------|---------------|-------------------------|
| (1) 第28回包装設計の基礎講座 | 5月17、18日(木、金) | 愛知県技術開発交流センター |
| (2) 第53期包装管理士講座 | 6月~9月 | ロワジールホテル豊橋、愛知県産業労働センター他 |
| (3) 第53期包装管理士合格証書授与式 | 10月26日(金) | メルパルク名古屋 |

3) 交流活動

- | | | |
|-----------------------|---------------|-------------|
| (1) 第55回 定時総会会員交流会 | 6月12日(火) | ホテルキャッスルプラザ |
| (2) 2019年中部包装界新年賀詞交歓会 | 2019年1月17日(木) | ホテルキャッスルプラザ |

4) その他

- | | | |
|-------------------------|-------------------|---------------|
| (1) 第56回全日本包装技術研究大会東京大会 | 11月21日(木)、22日(金) | 幕張メッセ |
| (2) 2018東京バック | 10月2日(火)~10月5日(金) | 東京ビッグサイト 東ホール |

第2号議案その2

平成30年度 中部支部事業別実施計画

平成30年4月1日～平成31年3月31日

※支部直接経費のみ抜粋

〈収入の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	平成30年度概算 (A)	平成29年度予算 (B)	増減(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	1,400,000	1,400,000	0
	研究例会	16,200	16,200	0
	包装技術研究大会 中部大会	10,800	10,800	0
	包装研究懇話会	0	0	0
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	105,000	105,000	0
行事	新年会	10,000	10,000	0
受取利息	受取利息	0	500	▲ 500
合計		1,542,000	1,542,500	▲ 500

〈支出の部〉

単位：円(税込)

科目	事業名	平成30年度概算 (A)	平成29年度予算 (B)	増減(A-B)
研修事業	(包装管理士講座)			
	包装設計の基礎講座	600,000	600,000	0
	研究例会	1,100,000	1,000,000	100,000
	包装技術研究大会 中部大会	355,000	300,000	55,000
	包装研究懇話会	30,000	70,000	▲ 40,000
	(全日本包装技術研究大会)			
交流事業	見学会	270,000	240,000	30,000
行事	新年会	1,600,000	1,600,000	0
合計		3,955,000	3,810,000	145,000

*上記研修事業内に「包装管理士講座」「全日本包装技術研究大会」は本部事業に付き含まれておりません。

*上記事業計画は6月19日開催の本部総会資料の一部抜粋です。従って支部運営予算を示したものではありません。

*上記科目を含めた年会費・運営費等間接配賦は本部で一括管理しております。

役員の変更及び新任に関する件

(敬称略)

1. 支部長の任期満了に伴い、次の通り改選及び新任したい。

(1) 退任

支部長 伊藤 清 名港海運(株) 取締役副社長

(2) 新任

支部長 齊藤 光次 ダイナパック(株) 代表取締役副社長

2. 副支部長並びに役員を、次の通り退任及び新任したい。

(1) 退任

顧問	牧野 涉	(株)アイセロ	代表取締役社長
副支部長	齊藤 光次	ダイナパック(株)	代表取締役副社長
副支部長	児島 雅博	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター長
役員	大関 弘道	一般財団法人中部生産性本部	専務理事
役員	榊原 康訓	日本通運(株)	名古屋支店 物流管理次長
役員	高木 義之	トヨタ自動車(株) サービス・ツ物流部	物流準備計画室長
役員	深井 隆	(株)Mizkan	取締役 仕入統括部長
役員	藤原 諭	レンゴー(株)	執行役員中部事業部長

(2) 新任

顧問	伊藤 清	名港海運(株)	取締役副社長
副支部長	岡崎 彰徳	(株)デンソーロジテム	代表取締役社長
副支部長	西村 美郎	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター長
役員	伊藤 宏規	井村屋(株)	参与(技術顧問)
役員	上村 寛	ダイナパック(株)	執行役員 開発本部長
役員	田中 義力	トヨタ自動車(株)	サービス・ツ物流部 主査
役員	西 祐二	(株)Mizkan	仕入統括部長
役員	福田 博昭	京セラ(株)	物流事業部長
役員	松岡 孝	一般財団法人中部生産性本部	専務理事
役員	山内 祐治	日本通運(株)	名古屋支店中部業務グループ 次長
役員	山川 治人	レンゴー(株)	中部事業部長 理事
役員	山口 淳	名港海運(株)	取締役 営業第二部長

平成30年度中部支部役員（案）

（敬称略50音順）（○印：新役員）

支 部 長	齊藤 光次	ダイナパック(株)	代表取締役副社長
顧 問	伊藤 清	名港海運(株)	取締役副社長
副 支 部 長	○西村 美郎	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター長
副 支 部 長	○岡崎 彰徳	(株)デンソーロジテム	代表取締役社長
役 員	伊藤 公一	フタムラ化学(株)	常務取締役
	○伊藤 宏規	井村屋(株)	参与（技術顧問）
	○上村 寛	ダイナパック(株)	執行役員 開発本部長
	大辻 誠	中津川包装工業(株)	代表取締役社長
	大橋 正典	ホーユ一(株)	取締役常務執行役員 生産・物流本部長
	近藤 裕之	(株)デンソーロジテム	常務取締役
	坂上 隆一	明治チューインガム(株)	代表取締役社長
	杉山 昌樹	笹徳印刷(株)	取締役社長
	○田中 義力	トヨタ自動車(株)	サービス・ツ物流部 主査
	新津 重人	(株)チューゲン	代表取締役社長
	○西 祐二	(株)Mizkan	仕入統括部長
	○福田 博昭	京セラ(株)	物流事業部長
	○松岡 孝	一般財団法人中部生産性本部	専務理事
	見田 昌隆	見田工作(株)	代表取締役社長
	盛田 智	(株)アイセロ	常務取締役 マーケティング 本部長
	○山内 祐治	日本通運(株)	名古屋支店 中部業務グループ 次長
	○山川 治人	レンゴー(株)	中部事業部長 理事
	○山口 淳	名港海運(株)	取締役 営業第二部長
	吉澤 一幸	東海漬物(株)	常務取締役 漬物機能研究所長
	渡邊 幸次	(株)フジキカイ	常務取締役 営業本部長
監 事	大澤 勝弘	浅野段ボール(株)	代表取締役社長
	神谷 修	刈谷紙器(株)	代表取締役会長

平成30年度中部支部運営委員(案)

(敬称略50音順) (○印：新運営委員)

運営委員長	山口 淳	名港海運(株)	取締役 営業第二部長
副委員長	○上村 寛	ダイナパック(株)	執行役員 開発本部長
委員	荒井 貞裕	愛知電機(株)	管理本部 物流グループ 主事
	○松原 秀樹	あいち産業科学技術総合センター	産業技術センター 環境材料室長
	伊藤 秀樹	リスパック(株)	技術開発本部 主席
	井上 知木	見田工作(株)	取締役物流グループ 担当
	岩田 峰司	東海漬物(株)	漬物機能研究所 商品開発グループ
	海老塚豊実	(株)Mizkan	仕入統括部調達2課 専任
	大浜 剛	アイシン精機(株)	生産管理部 物流管理グループ チームリーダー
	大山 孝一	中津川包装工業(株)	営業本部販売推進部長
	岡田 俊紀	(株)アステックコーポレーション	東日本事業所 副事業所長
	神谷 強	刈谷紙器(株)	代表取締役社長
	北原 圭介	笹徳印刷(株)	企画制作本部 グループマネージャー
	○櫛田 康宏	ホーユー(株)	桜が丘製造部品品質保証課 担当課長
	倉知 真治	(株)チューゲン	代表取締役専務
	○後藤 圭司	三菱電機(株)	名古屋製作所営業部 物流 IT グループ マネージャー
	○近藤 裕之	(株)デンソーロジテム	常務取締役
	笹田 敬史	エーザイ(株)	DI+ユニット 包装技術グループ 長
	○下山 公章	ダイナパック(株)	開発本部中部CSC 部長代理
	○瀬戸上 裕	京セラ(株)	物流事業部物流技術課 副責任者
	○田中 義力	トヨタ自動車(株)	サービス物流部 主査
	戸倉 浩二	YKK AP(株)	生産本部 品質管理室リーダー
	花市 岳	フタムラ化学(株)	中部統括 開発グループ リーダー
	深村 英明	ヤマハ発動機(株)	物流・安全貿易部物流技術・梱包グループ リーダー
	吉田 将之	浅野段ボール(株)	常務取締役 名古屋事業所長
	若杉 直樹	(株)アイセロ	執行役員 技術開発本部長

公益社団法人日本包装技術協会
中部支部規則

(名称および事務局)

第1条 本会は公益社団法人日本包装技術協会・中部支部と称し、事務局を愛知県内に置く。

(目的)

第2条 本規則は、公益社団法人日本包装技術協会の支部運営規則に基づき、本会の活動および運営を円滑に遂行するために定める。

第3条 本会は包装技術等の向上改善を通じて生産、流通および消費の合理化を図り、もって地域諸企業および地域経済の発展に寄与することを目的とする。

第4条 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

1. 調査、研究
2. 研究会、講演会および見学会の開催
3. 研修、教育
4. 技術の指導および相談
5. 資料の蒐集整理および配布
6. 国内関係機関との連絡提携
7. その他本会の目的を達成するために必要な事業

(会員)

第5条 本会は公益社団法人日本包装技術協会の会員のうち主として中部地区に在住する者をもって組織する。ただし、他地区在住会員の当支部所属および当地区在住会員の他支部所属はこれをさまたげない。

2. 会員は次の2種とする。

(1) 正会員

本会の目的に賛同し、入会金および会費を納めた法人または個人

(2) 特別会員

学識経験者で役員会において承認されたもの

(役員および任期)

第6条 本会に次の役員を置くことができる。

- (1) 支部長 1名
- (2) 副支部長 若干名
- (3) 役員 若干名
- (4) 監事 若干名

2. 支部長は本会を代表し、会務を総理する。又、総会および役員会を召集しその議長となる。副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときはこれを代理する。

役員は役員会を通じて本会の重要会務を審議する。

監事は本会の業務および会計を監査する。

- 第7条 役員は総会において選出し、その任期は2年とする。ただし、再任をさまたげない。
2. 任期中において補充された役員の任期は残任期間とする。
 3. 役員は任期が満了しても後任者が就任するまでは、その職務をおこなうものとする。

(運営委員会)

- 第8条 本会に運営委員会を置き、さらに業務の運営に必要なときは特別委員会を置くことができる。
2. 委員は業務の企画および運営の具体的方法その他を審議し、その推進にあたる。
 3. 委員長および委員は会員の中より、支部長が委嘱する。

(総会)

- 第9条 総会は年1回以上開催し、規約の改正その他重要事項を議決する。
- 第10条 総会の議決は出席者の過半数によって決する。
可否同数の場合は議長の決するところによる。

(事業年度)

- 第11条 本会の事業年度は毎年4月1日にはじまり、翌年3月31日に終わる。

(その他)

- 第12条 本規則に特に定めない事項については、公益社団法人日本包装技術協会の定款および支部運営規則を準用する。

附 則

この規則は本会発足の昭和39年9月9日から実施する。

昭和39年9月9日制定
昭和56年5月29日改正
平成8年8月1日改正
平成22年10月12日改正
平成23年11月1日改正
平成24年5月17日改正